

協賛企業紹介

おおさき1000のビジネス、ビジネスプランコンテスト事業は、地元企業様をはじめ、多くの皆様方のご協賛により開催しております。

つぎのミライは、
あなたの街から
はじまる。



ヤマセ電気株式会社



株式会社 古川土地



大崎生コンクリート協同組合



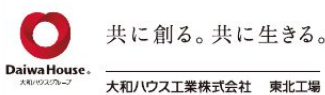
天然ガス 地球にやさしいエネルギー
古川ガス 株式会社

TPT 東北パイプターン工業株式会社

古川電気工事
協同組合



大崎市管工事業協同組合



共に創る。共に生きる。
古川金融団

JR東日本
古川駅

美装社

TOPPAN



あ・ら・伊達な道の駅
ala Datena Michinoeki

office
ウラバタケ(株)

MURATA
TRANSPORT Inc.

(有) 村田商運
日本をつなぐ企業でありたい
〒989-6232 宮城県大崎市古川沢田字神守195-1
TEL:0229-28-1433 FAX:0229-28-2015

(株)ケーエス、(株)国本、光電子(株)

アベテクノシステム(株)、SHIPS INT'L株式会社、菅公(株)、(株)エムジェイ

東日本急行(株)、(有)ニシマキパピルス、(株)東北イノアック、(株)菅原工務店、キョーユー(株)、
(株)プロスパイン、トラスト・メカ(株)、マルヒ食品(株)、(株)大崎タイムス社、ゴムノイナキ(株)

一般社団法人おおさき産業推進機構 おおさき1000のビジネス実行委員会

☎0229-25-7130 ✉gyomu@sangyo-osaki.com

公式HPはこちら



地域資源とスタートアップが出会う舞台

おおさき

オープンイノベーション

ピッチ2025

Open Innovation Pitch 2025

OSAKI
1000
BUSINESSES

"Creating a startup ecosystem"

日程 2025年11月27日(木)

時間 13:30受付/14:00開始

会場 大崎市役所本庁舎3F 大会議室

主催 一般社団法人おおさき産業推進機構

最優秀賞
100万円!

最優秀賞をはじめ、各種賞をご用意しております。

後援 一般社団法人 みやぎ大崎観光公社

共催 大崎市

おおさき1000のビジネスとは



大崎市には多くの貴重な資源があり、それを活かした新規事業の創出が求められています。世界ではオープンイノベーションに基づく研究開発が進んでおり、スタートアップが新たな価値を提供し、急速に市場を変革しています。

スタートアップとは、新たな価値を市場に提供する集団であり、既存の市場を革新し、新しい市場を生み出します。こうした革新的な製品やサービスを実現するためには、資金調達が不可欠で、VCやエンジェル投資家の支援が重要です。

私たちは、国内外のスタートアップと大崎市の資源を結びつけ、創業しやすい環境を整えることで、地域経済の活性化を目指して「おおさき1000のビジネス実行委員会」を設立しました。この委員会は、地元財界のアドバイスを受けながら、革新的なアイデア、有望な人材、そして資金が集まるスタートアップエコシステムを構築し、地域の発展を支援します。

市長からの挨拶(特別審査員)

私たちが描く未来の大崎市は、「宝の都(くに)・大崎～ずっとおおさき～いつかはおおさき～」というビジョンのもと、地域の資源と魅力を最大限に活かし、次世代を担う若者や起業家がのびのびと活躍できる、活力あふれるまちづくりを目指しています。

大崎市には、全国に誇れる高品質な地場産品や伝統工芸、豊かな自然環境、温泉資源、そして個性豊かな歴史と文化が息づいています。これらの「宝」をさらに磨き上げ、未来へとつなげていくために、「おおさきオープンイノベーションピッチ2025」を開催する運びとなりました。

国においても、スタートアップ支援やイノベーション創出に力を注いでおり、本市でもこの取り組みを通じて、国内外から集まる多様なアイデアや先進的な手法と、大崎市の豊富な資源・技術が融合した新たなビジネスプランの誕生を期待しています。地域経済の活性化を図るとともに、若者や起業家の皆様が挑戦できるフィールドを提供し、未来を切り拓く力を育ててまいります。

本コンテストでは、「10年以内に大崎市から上場企業を輩出する」という明確な目標を掲げており、これにより地域の経済基盤の強化とブランド力の向上が期待されています。未来を担う子どもたちが「大崎市に住み続けたい」「大崎市で起業したい」と心から思えるような、魅力あるプランの誕生を心より願っております。

若い力と革新の発想が、大崎市を次のステージへと導きます。皆さまの情熱で、未来の大崎をともに描いていきましょう。



大崎市長 平藤 康志

実行委員長の挨拶

この度、2025年11月27日(木)に、第2回目となる本大会を宮城県大崎市にて開催できますこと、実行委員会一同、深く感謝申し上げます。

当実行委員会は、設立以来、「おおさき1000のビジネス」の理念に基づき、国内外のスタートアップと、大崎市が有する貴重な資源(産業資源、観光資源、行政資源)を結びつけ、地域経済の活性化を目指す活動に注力してまいりました。昨年の大会以降、スタートアップが地域で活躍しやすい「場」を創出し、革新的なアイデアが地域に根付くよう支援を継続しております。特に、2024年のファイナリストによる「その後のストーリー」をトークイベントにて共有できることは、活動の確かな成果でございます。本年はその熱意が広がり、全国全世界から77社(うち海外15社)もの多岐にわたるビジネス提案が集まりました。これは、大崎市が新たな価値を創出し、スタートアップエコシステムを構築する場所として、注目を集めている証左と認識しております。

私たちは「10年以内に大崎市から上場企業を輩出する」という明確なビジョンを掲げ、革新的な発想、有望な人材、そして資金が集まる環境整備を進めています。本日最終審査に臨むファイナリスト10名には、優秀賞100万円を始めとした各賞を授与いたします。

若い力と革新の発想こそが、大崎市を次のステージへと導く原動力です。皆様の情熱をもって、地域の「宝」をさらに磨き上げ、未来の大崎を共に創造してまいりましょう。



実行委員長 草刈 宏明

オープンイノベーションピッチについて

本イベントに応募いただいたビジネスプランは、以下の4つのいずれかに該当するものを提出いただきました。

協賛参加する地域の特定の企業(1社または複数)を指定して、その事業者との協業などの提案を含めたビジネスプラン

大崎市の特定の産業やテーマを指定して、その産業やテーマにおける市内事業者と協業する提案を含めたビジネスプラン

大崎市の観光資源(観光施設、宿泊施設、飲食店、交通機関など)を活用あるいは協業する提案を含めたビジネスプラン

大崎市の行政施策に対する提案を含むビジネスプラン

応募資格

大崎市の既存企業(行政も含む)とコラボレーションする「プロポーザル(新規事業提案)」を含むビジネスプランを募集します。対象となるビジネスプランは、創業年が浅いスタートアップだけでなく、既存企業(上場企業含む)で起案された新規事業提案も含めます。

※スタートアップとは、創業期の企業のほか、老舗企業の二代目経営者による第二創業や、新設子会社、新規事業など、成長を志す中小企業はすべて対象となります。

地域全体のオープンイノベーションを目的とするアクセラレーションプログラムに近い性格を持つプロジェクトです。スタートアップが自社の事業の成長を通じて、大崎市の産業と観光の発展に貢献し、さらに大崎市から日本全国そしてアジア、世界へと広がりを持つビジネスプランを歓迎します。

選考基準

- | | |
|------------------------|--|
| 1. 地域の産業・観光との親和性と地域貢献性 | 5. 事業のハードルとリスク、計画の実現性 |
| 2. 事業の新規性と競争優位性 | 6. 経営チームの実績とスキル |
| 3. マーケットの規模と成長性 | 7. 地域企業と対等な関係で協力し合い、資源や知見を共有しながら、共通のゴールを目指すビジネスであること |
| 4. ビジネスモデル収益性・持続性 | |

審査は書類審査、クローズドピッチ審査、オープンピッチ審査の3段階で行われます。まず、書類審査でビジネスプランを審査し、セミファイナリスト30社が選定されます。セミファイナリストには、クローズドピッチ審査前にオンライン面談が行われ、プランの具体性や改善点について指導されます。最終的に、審査会議で10社のファイナリストが選定され、最終ピッチ審査に進みます。

最優秀賞 賞金100万円 **市長賞** 賞金30万円 **特別賞** 賞金10万円
賞金100万円 **NTT東日本賞** 賞金30万円 **オーディエンス賞** 賞金10万円

審査員の紹介

 堀切川 一男 所属 一般社団法人おおさき産業推進機構 理事長 東北大学 名誉教授	 千葉 知裕 所属 株式会社Macbee Planet 代表取締役社長 執行役員 公認会計士	 鉄本 良 所属 NTT東日本株式会社 宮城支店 ビジネスイノベーション部 古川営業支店長	 鈴木 恭子 所属 株式会社七十七銀行 地域開発部長	 出縄 良人 所属 株式会社CFスタートアップパートナーズ 代表取締役 公認会計士	 岩間 力 所属 一般社団法人宮城県発明協会 事務局長	 鹿野 太一 所属 ストームハーバー証券株式会社 Managing Director
---	--	---	---	---	--	--

応募総数77社の中から選び抜かれた、
栄えあるトップ10社のファイナリストをご紹介します。

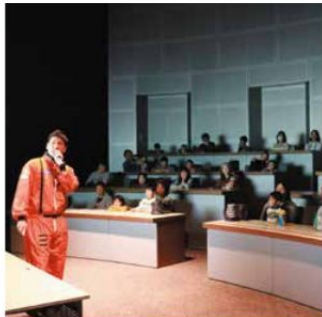
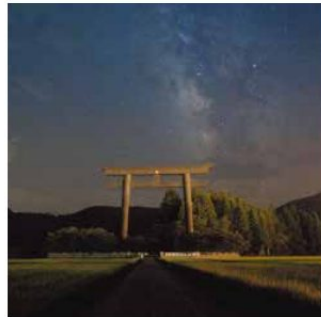


企業
No.01

大崎市の星空を活かした観光振興

STAR FOREST

大崎市の星空を活かし、地域の産業や既存の観光コンテンツと組み合わせた星空観光振興を目指すプラン。企画するのは和歌山県の熊野古道エリアにて星空ツアーを開催するSTAR FORESTの代表・角田夏樹。角田は大学で天文学を専攻した後、New Zealandにて4年間星空ガイドとして勤務。現在は熊野古道にて星空ツアーを開催するSTAR FORESTを運営している。そういったノウハウを活かし、大崎市での新たな観光コンテンツとして星空の魅力発信を行なう。将来的には天文学を学んだ学生の受け皿となるように星空ガイドの育成も行なっていく。「星空と言えば大崎」と呼ばれるのを目指す活動を行なう。



熊野古道での星空ツアーイメージ

望遠鏡での天体観測

星空教室の様子

星空ツアーのチラシ

- 代表:角田 夏樹 ●設立:2017年 ●所在地:和歌山県日高郡みなべ町山内355-66
- 主な事業内容:星空ツアーの開催 ●会社HP:<https://starforest.mystrikingly.com/>

お問い合わせメールアドレス

starforest.kumano@gmail.com

担当者:角田 夏樹



企業
No.02

地域おこし協力隊DAO

株式会社あるやうむ

地域おこし協力隊制度を活用し「大崎DAO」を設立し、観光・農工・空き家など分科会を運営。毎年DAO特化型の協力隊を配置し、提案→投票→小口実装を高速で回す。回遊バス・体験EC・ふるさと納税×NFTで滞在・客単価・寄附を伸長。任期後はあるやうむと連携し分科会を合同会社DAOとして事業化。特別交付税活用で市の実質負担を抑え、教育・子育て・防災など様々な分科会も設立可能。合同会社DAOを毎年創出し雇用と投資の受け皿を増やす。成功企画は体験サブスクや地域ブランド化へ展開し、域外ファンを継続的支援者へ転換。地元出資とスポンサー誘致で継続し、大崎市を『日本一のDAO都市』に『して革新的な地域活性化を提案。』

株式会社あるやうむ 会社概要/事業概要



『株式会社あるやうむ』概要

DAOの事例と特徴(あるやうむが選りすぐる各市町DAOのケースから)

DAOが新たな観光資源の活用や広域として経済活性化を創出



DAOによる地域活性化事例



地域おこし協力隊DAO導入自治体



大崎市を『日本一のDAO都市』にスキーム

- 代表:畠中 博品 ●設立:2020年 ●所在地:北海道札幌市北区北38条西6丁目2番23
- 主な事業内容:NFT・DAO・Web3.0を活用した地方創生支援事業 ●会社HP:<https://alyawmu.com/>

お問い合わせメールアドレス

haraikawa@mail.alyawmu.com

担当者:萩川 悟



企業
No.03

大崎市・市内事業者と若者をつなぐ「おおさき若者インターンプロジェクト」

株式会社FLASPO

大崎市の企業と若者をつなぐ「地域協働コンテスト」の実施を通じて、関係人口・採用・人材育成の好循環を生み出すプロジェクト。市内企業が実際の経営課題や地域活性テーマを出題し、全国の学生・若手社会人がオンラインでアイデアを応募。優秀者は現地を訪れ、企業経営者の「右腕インターン」として実践を通じた課題解決に挑戦する。大崎市は、若者流出・人手不足が進む中、移住支援金や合同就職説明会など「関わりある人」への支援は整うが、その支援を使う「これから関わる」若者をどう獲得・育成するかが課題。本プロジェクトは、Uターン・事業承継につながる持続的な若者関与の新しい仕組み構築を目指す。

大崎市の課題

少子高齢化に加え、若者流出・人手不足が進む中、地域と継続的に関わる若者を増やしていく必要がある



大崎市では、若者流出・人手不足が進む中、地域と継続的に関わる若者を増やしていく必要がある

大崎市の課題

少子高齢化に加え、若者流出・人手不足が進む中、地域と継続的に関わる若者を増やしていく必要がある



宮城県/大崎市に関心ある若者へ
直接アプローチした施策実施

大崎市の課題

少子高齢化に加え、若者流出・人手不足が進む中、地域と継続的に関わる若者を増やしていく必要がある



大崎市内事業者が、宮城県・大崎市出身の若者・学生向けにオンラインコンテストを開催し、地域出身の若者と将来的な右腕人材・後継者としての採用接点構築を図るビジネス

大崎市の課題

少子高齢化に加え、若者流出・人手不足が進む中、地域と継続的に関わる若者を増やしていく必要がある



コンテストを起点に、大崎市(宮城県)にゆかりある若者が市内事業者の右腕として現場を体験するインターンプロジェクトを実施

- 代表:中村 紘也 ●設立:2020年 ●所在地:東京都港区北青山3-9-5岡本ビル2階
- 主な事業内容:若者向け地方創生WEBサービス「FLASPO」を運営 ●会社HP:<https://flaspo.jp/>

お問い合わせメールアドレス

info@flaspo.jp

担当者:中村 紘也



企業
No.04

ダンゴムシが創る循環型社会

Roly-poly Organics株式会社

Roly-poly Organicsは、ダンゴムシの生態を活用し、有機廃棄物を資源へと循環させる事業を展開しています。茶粕や落ち葉、段ボールなどの廃棄物を、ダンゴムシと微生物の分解力で約1週間で高品質な有機肥料へ転換しています。廃棄物そのものが仕入れとなるため、環境負荷を減らしながら収益性の高いモデルを実現しています。さらに、ダンゴムシが持つ重金属の無害化機能を活かした環境修復や、体内成分を医薬品原料として応用する研究も進行中です。将来的には、教育分野への展開を通じて、自然と人が共生する循環型社会の構築を目指します。



私たちの主役のダンゴムシです。



ダンゴムシと作った茶粕肥料です。



ダンゴムシは体内に重金属を保存することが可能です。



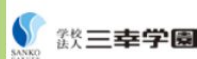
ダンゴムシは土の中を歩き回り、酸素の通り道を作り出します。

- 代表:眞杉 難多 ●設立:2005年 ●所在地:静岡県静岡市
- 主な事業内容:廃棄物堆肥化、医薬品・代替魚粉開発、自然教育活動 ●会社HP:<http://roly-polyorganics.com/>

お問い合わせメールアドレス

rolypolyorganics@gmail.com

担当者:眞杉 難多



企業No.05 目指せ「若者が集まる街 大崎」！通信制高校&短期大学サテライト施設の開設

学校法人 三幸学園

三幸学園の持つ通信制の高校と短期大学の教育課程を活用し、柔軟な学び方をベースに、大崎市の企業や自治体などの事業者との連携による、実践的な社会課題解決型の学習プログラムを提供するサテライトキャンパスの運営を提案します。通信制でありながら、生徒・学生が通いたくなる雰囲気を作り出すことが三幸学園の強みです。その強みを活かし、大崎市の若者が地元で学べる機会を創出し、市外流出を防止します。

さらに、大崎市の豊富な観光資源を活用し、学生が自ら企画・運営する課題解決型学習を展開して、地域産業の発展や観光客増加、関係人口拡大を促進する地方創生モデルの実現に向けて取り組みたいと考えます。



ワクにとらわれない、ワクワクを。実践的課題型 ライフデザイン総合学科

広域通信制高校「飛鳥未来きずな高等学校」はグループ校を含めて全国に40以上のキャンパスを有し、柔軟な通学スタイル(週1〜5日選択可)と充実した学生サポートが特徴です。



「飛鳥未来きずな高等学校」は通信制高校でありながら、日々の学校生活はもちろんのこと、学校行事にも力を入れており、毎日友人と明るく過ごせるキャンパスの雰囲気と、行事やイベントを通したワクワクする体験と成長が魅力です。



「飛鳥未来きずな高等学校」は通信制高校でありながら、日々の学校生活はもちろんのこと、学校行事にも力を入れており、毎日友人と明るく過ごせるキャンパスの雰囲気と、行事やイベントを通したワクワクする体2026年4月より、小田原短期大学の通信教育課程に「ライフデザイン総合学科」を新設します。不確実な現代社会において、自らの人生や生活を自ら設計し描いていく力を身に付けるための2年間です。IT、デザイン、マーケティングなど、豊富な科目の中から自由に学びを選択できます。授業はオンラインで完結し、キャリアサポートもオンラインで実施可能です。体験と成長が魅力です。



学校法人三幸学園は「人を活かし、日本をそして世界を明るく元気にする」というビジョンを掲げています。このビジョンを実現するため、全国に60以上の専門学校、3つの通信制高校をはじめ、大学・短大・保育園・日本語学校・ドローンスクールなど、様々な教育事業を展開しています。

●代表:鳥居 敏 ●設立:1985年 ●所在地:東京都文京区本郷3丁目23番16号

●主な事業内容:専門的な職業人の育成校とその他教育事業を運営。 ●会社HP:<https://www.sanko.ac.jp/>

お問い合わせメールアドレス

sato-kohei@sanko.ac.jp

担当者:企画開発部 佐藤 鴻平



企業No.07 ごみを運ばず、燃やさず、資源化する次世代アップサイクルインフラサービス

株式会社JOYCLE

JOYCLEは、火を使わない電熱線による小型熱分解装置「JOYCLE BOX」を開発・提供する環境スタートアップです。廃棄物を現地で熱分解処理し、約90%減容化するとともに、エコタイルや肥料などの有価物にアップサイクルします。病院、スポーツ施設、自治体、離島などを対象に、従来の集中処理から分散型処理への転換を実現。輸送コスト削減、CO₂削減、災害時対応力強化を同時に達成します。さらに可搬型装置のシェアリングモデル「JOYCLE SHARE」により、必要な場所に装置を配送し処理する革新的なサービスも展開。「資源と喜びが循環する社会」の実現を目指しています。



JOYCLE BOX装置の外観 実際のJOYCLE BOX装置の写真。移動可能なキャスター付きで、熱分解チャンバー、制御盤、ガス処理システムが一体化されたコンパクトな設計



従来の方式との比較 従来の大型焼却炉(高価・効果不明・環境負荷あり)とJOYCLE BOX(小型・安価・データ可視化・環境貢献)の違いを分かりやすく対比。データ可視化ソフトと環境貢献ハードの組み合わせ



処理能力とデータ管理 液体・金属を除くごみを1-5%の無機資源に変換し、45L×20袋を5時間で処理する能力を紹介。リアルタイムでのデータモニタリング画面も表示し、処理コスト・CO₂削減量・電力使用量を可視化。

1社ではBOX常設の費用対効果が合わない離島・地方のごみ処理を解決

ごみ処理ラストワンマイルが必要なエリアでBOXを適切にデリバリー・シェア⇒圧倒的効率化



離島・地方での活用提案 一社単独では費用対効果が合わない離島や地方のごみ処理課題を解決。必要なエリアにBOXを適切にデリバリー・シェアし、大型焼却炉を持たない地域でも圧倒的な効率化を実現する提案。

●代表:小柳 裕太郎 ●設立:2023年 ●所在地:東京都港区虎ノ門2丁目2-1 住友不動産虎ノ門タワー5F ANOBASHO内

●主な事業内容:小型熱分解装置で廃棄物を現地処理・資源化するサービスを展開 ●会社HP:<https://joycle.net/>

お問い合わせメールアドレス

program@joycle.net

担当者:上原 和也



企業No.06 設備故障から製造業を救うDXプラットフォーム

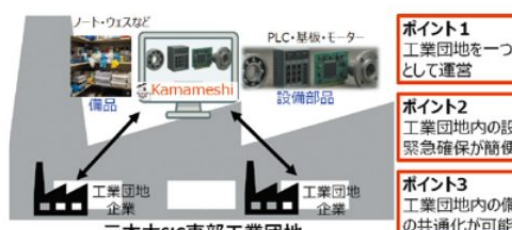
株式会社KAMAMESHI

私たちは、製造業の現場から立ち上がったスタートアップです。製造業では、設備の老朽化や保全人材の不足、部品調達難により、生産停止リスクが高まっています。特に、数万円の部品が欠品することで数十億円の設備が止まることもあります。こうした課題に応える製造業向けDXプラットフォームです。

市場に出回らない部品を共有するECサイト、QRコードによる在庫管理、工場の健康診断などを通じて、保全と調達の効率化を支援します。大崎では、市内企業様や市役所・工業団地の皆様、商工会議所様など多くの団体の皆様とともに、地域に根差した事業づくりを進めてまいります。今後ともご指導・ご支援のほどよろしくお願いいたします。



週刊東洋経済にすごいベンチャー100のトップに掲載



三本木SIC東部工業団地 商工会議所・商工会・各種組合一つの企業として連携可能



KAMAMESHIのサービスは一気通貫ワンストップ



止められない現場の製造業から支持を頂いています

●代表:小林 俊 ●設立:2023年 ●所在地:東京都大田区南六郷3丁目10番16号(六郷BASE内)

●主な事業内容:製造業向け設備保全DXプラットフォーム運営 ●会社HP:<https://kamameshi.com/>

お問い合わせメールアドレス

s-koichi@kamameshi.com

担当者:酒井 浩一



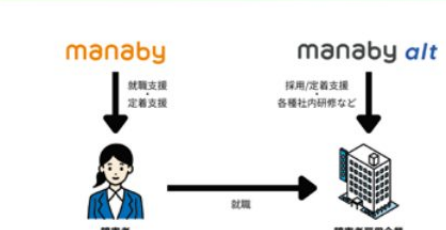
企業No.08 日本一障害者が活躍できる街「大崎市」へ

株式会社manaby alt

宮城県内の地方公共団体で最も障害者雇用が不足している(2024年6月データ)という大崎市の喫緊の課題に対し、当社はこのビジネスプランを実行します。

まず、2026年4月の法定雇用率3.0%達成を視野に入れ、行政内でmanaby altと協働し、幅広い障害者に対応したモデルケースを構築します。その上で、大崎市と当社が連携し、このモデルを市内の法定雇用率未達企業や人手不足の事業者へ展開し、雇用創出を促します。

この取り組みを通じ、大崎市を「日本一障害者が活躍できる街」へと変革し、障害者家族の転入による人口増加や労働力確保という地域課題の解決にも貢献します



manaby altは、障害者の就労を支援するmanabyから生まれた、企業の障害者雇用の仕組みづくりをお手伝いする会社です。



障害者雇用にあたっての研修なども幅広く手がけております。



障害者雇用に関する採用準備から職場定着まで企業のお悩みを包括的にサポートします。

障害者雇用に関する採用準備〜職場定着まで幅広くサポートします。



2025年7月に大崎市役所で行われたフクシルマルシェの様子。フクシルマルシェは地域の人が福祉を知ってほしいという思いからコロナ禍にmanabyが発案として地域の福祉事業所と共にスタートしましたが、最近では大崎市からも後援いただいています。

●代表:岡崎 衛 ●設立:2025年 ●所在地:宮城県仙台市宮城野区榴岡1-6-30 ディーグランツ仙台ビル5階

●主な事業内容:障害者雇用支援事業/福祉事業所向けシステムの開発・提供/SES事業 ●会社HP:<https://manaby-alt.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

alt.info@manaby.aco.jp

担当者:諸留 勇輔



企業No.09 大崎市から始まる 子どもたちと未来をつなぐ バトンカレープロジェクト

MOTTAINAIBATON株式会社

大崎市の子どもたちが中心となり、規格外野菜など“もったいない食材”を使ったレトルトカレーを開発。

道の駅や観光地で販売するとともに、企業や公共施設に設置する「置きカレー」を通して、地域循環を生み出します。

食べることで子どもたちの学びと地域産業を応援できる仕組みです。

すでに全国で教育・販売の実績があり、大崎市では学校・道の駅・企業を巻き込み、行政負担なくすぐに始められるモデルとして展開します。

MOTTAINAIBATONとは
“もったいない食材”のカレー化で地域の課題を解消する会社

込められた意味
MOTTAINAI 本来の価値が発揮されていないもの→カレーで解決
BATON バトンの輪を広げ、未来を創る架け橋になる

MOTTAINAIBATON株式会社の説明

バトンカレープロジェクトとは？

- ①学校連携（アイデアを考える）
大崎市の小学生が地元食材を使ったレトルトカレーを企画・デザインします。教育と地域学習を組み合わせ、実践的な授業を展開します。将来的には大崎市×大崎市の子どもたちと連携していきます。
- ②商品化（作る）
MOTTAINAIBATONが加工・パッケージを実現。子どもたちのアイデアを形にし、安全で美味しい商品として完成させます。
- ③販売・置きカレー展開（販売する）
道の駅・温泉・観光施設・友好都市のイベントで展開します。置きカレーを通して、市内企業や観光施設に実証し、他県や観光客が手軽に購入できる環境を整えます。
- ④地域循環（継続的に実施する）
売上の一部を子ども食堂や農業者支援に還元。食べることがそのままだ地域資源につながる持続可能なモデルを構築します。

MOTTAINAIBATON株式会社が提案したい内容の詳細説明

MOTTAINAIBATONができること
バトンカレープロジェクト

地域の子供たちが企画・デザインしたレトルトカレーを、企業や観光施設で販売する新しい地域循環モデルです。食べることで地域に還元される仕組みを作ります。学校×地域×企業×自治体×コラボレーション

MOTTAINAIBATON株式会社が提案したい概要

置きカレーとは？
会社・学校・施設の空きスペースにレトルトカレーを設置し、従業員が自由に楽しめる置きカレーサービスです。好きなカレーを選んで、温めて、サッと決断。決断のためお金の管理も不要です。

置きスペースに置くだけ！
置きカレーは置きスペースに置くだけで、いつでも食べ放題（自費）でOK！

置きカレーの説明
①置きカレーを置く ②カレーを温める ③カレーを食べる

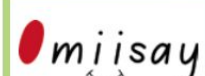
●代表:目取眞 興明 ●設立:2021年 ●所在地:東京都国分寺市本町3-12-18セルラ国分寺201

●主な事業内容:もったいない食材で地域をつなぐレトルトカレーの企画開発 ●会社HP:https://mottainai-baton.com/

お問い合わせメールアドレス

info@medoruma-foods.com

担当者:目取眞 興明



企業No.10 世界を魅了する鳴子—こけしと漆器が紡ぐジャパニーズクラフトラグジュアリー

Omiisay株式会社

鳴子こけしアートイ

●子どもの健やかな成長を願う縁起物としてのギフト。
「鳴子ブランド空間輸出」プロジェクト

●鳴子漆器、鳴子こけし、大崎市木工製品を組み合わせた和室空間パッケージを開発。

●欧州の高級ホテル・住宅市場へ導入し、「日本風」ではなく本物の鳴子ブランド空間を展開。

ショーケース拠点 in 鳴子温泉

●鳴子温泉郷の宿泊施設に輸出モデルルームを設置し、観光客体験と欧州バイヤー招致を兼ねたショールームとして活用

1ご一緒にしたいこと
2ご一緒にしたいこと

鳴子こけしアートイ
子どもの健やかな成長を願う縁起物としてのギフト

鳴子ブランド空間輸出プロジェクト-鳴子漆器、鳴子こけし、大崎市内の木工製品を取り入れた和室空間パッケージ

Decorex2025: Featured Exhibitorsに選出(300社中)



欧州の高級ホテルや住宅市場へ導入し、「日本風」ではなく本物の鳴子ブランド空間を展開。

英国の家具展示会Decorex2025にて弊社がFeatured Exhibitorsに選出(300社中)

●代表:カナダマイカ ●設立:2024年 ●所在地:東京都世田谷区

●主な事業内容:「海外進出手軽に気軽に」日本企業向け海外進出インフラ ●会社HP:https://omiisay.com

お問い合わせメールアドレス

canada@omiisay.com

担当者:カナダマイカ

厳正な審査の中で高い評価を得た、20社のセミファイナリストをご紹介します。



企業No.11

次世代の黒色顔料&可視光光触媒

Raven Materials

当社では、過去45年間、実用化が困難とされていた素材、黒色酸化チタンのRavenの実用化技術の開発に成功し、量産できる体制を整えました。酸化チタンは光触媒によってウイルスを不活性化する等、空気清浄に有用な素材です。通常の酸化チタンは白色で紫外線にしか反応しませんが、黒色酸化チタンは、白色酸化チタンと比較して光の吸収度が高く、可視光で反応。3倍～4倍の光触媒効果が確認されています。当社では、空気清浄、太陽電池、建材、バッテリー、半導体など、多様な業界でRavenを利用した共同製品開発を行っていただくパートナーを探しています。特に建築資材としての活用は極めて有用と考えており、日本では大手ハウスメーカーとの協業を実現して参りたく考えております。

●代表:Taejun Dylan Kim ●設立:2020年 ●所在地:Incheon, South Korea

●主な事業内容:黒色ナノ材料 ●会社HP:https://raven-materials.com/

お問い合わせメールアドレス

dylan.kim@raven-materials.com

担当者:Taejun Dylan Kim



ブラックTiO₂(TiO₂-x)



企業No.12

空き家資源と福祉で取り組む新しい農業

スパイスキューブ株式会社

弊社は「世界中どこでも農業を実現する」ことを目指し、これまで、様々な空き不動産(商店街の空き店舗や整骨院の跡地、コインランドリーの跡地等)をリノベーションし、植物工場事業を起こしてきました。大崎市内の未活用不動産をリノベーションし、植物工場として利活用します。市内の福祉事業者や就労継続支援事業者と協力することでA型での雇用を創出するだけでなく、工場運営サポートや技術ノウハウの継承、生産野菜の販路開拓の支援を通して安定した事業を実現します。また、大気中からCO₂を回収するシステムDAC(Direct Air Capture)を導入することでカーボンニュートラルへの貢献を目指します。



植物工場内観イメージ

●代表:須貝 翼 ●設立:2018年 ●所在地:大阪府大阪市浪速区桜川1-1-30

●主な事業内容:植物工場の事業化支援、農業装置の設計・開発 ●会社HP:https://www.spicecube.biz/

お問い合わせメールアドレス

spicecube003@spicecube.biz

担当者:樋口 裕香



企業No.13

主婦の力で「支え合う」介護～大崎モデルを全国に～

まちコイン株式会社

まちコインはスマホ商品券を合法的かつスマホ一つで簡単に発券・決済管理できるプラットフォームです。本事業提案では、全国で起きている2つの課題、高齢者支援の限界と地域コミュニティの希薄化に対し、地域の主婦ボランティアを募り、その方々への対価として商品券を提供することで、高齢者への「福祉力」の向上と、地域商店街の活性化を目指します。さらに、大崎市での事例をPoCとして、全国への事業展開を進め、全国の自治体から得た収益の一部を、PoCのお返しとして「おおさき地域振興基金」に積み立て、全てのステークホルダーにWin-Winとなる仕組みを目指します。



まちコインが提供する3サービス

●代表:古屋亮太 ●設立:2019年 ●所在地:東京都杉並区荻窪5-28-16-303

●主な事業内容:中小零細事業者向け顧客関係性強化ツール「まちコイン」の運営 ●会社HP:https://m-coin.biz/

お問い合わせメールアドレス

ryota.furuya@m-coin.biz

担当者:古屋 亮太

why me

企業No.14

事業承継M&A業務のDX「アツギ・ナビ」

why me株式会社

AI活用で事業承継アドバイザー業務を劇的に効率化し、社会課題解決を実現するSaaSプラットフォーム。年間約2万社が後継者不在で廃業危機にある中、特に支援が届きにくい年商5千万～3億円の小規模事業者を対象に、事業・財務・相続の統合分析を従来数週間から数時間に短縮。初期費用を10分の1に削減することで、経営者が気軽に相談できる環境を構築します。保険代理店・士業約1,000名をアドバイザーとして組織化し、地域に根差したきめ細かな支援ネットワークを展開。雇用維持、技術継承、地域経済の活性化に貢献し、健全な事業承継の選択肢をすべての経営者に提供します。

機能一覧

アツギ・ナビが実現する業務改革

事業承継計画の提案スピードが10倍に！
従来の数週間かかっていた事業譲渡、わずか数時間で完了

現状把握・分析

計画・実行支援

●代表:鈴木 隆之 ●設立:2023年 ●所在地:東京都港区芝5-36-4 札の辻スクエア9階

●主な事業内容:AI活用による事業承継支援プラットフォームの開発・運営 ●会社HP:<https://www.whyme-coach.com/>

お問い合わせメールアドレス

takayuki.suzuki@whyme-coach.com

担当者:鈴木 隆之

ER CO.,Ltd

企業No.17

地熱のゲームチェンジャー "熱交換導管循環システム"で熱水活用 ~地元との共創で地熱を熱資源とした新産業創出の第一歩を~

ER株式会社

大崎市の産業資源である鳴子温泉郷の地熱資源の地域振興への活用をご提案いたします。具体的には、高い源泉温度を活用したバイナリー発電と"熱交換導管循環システム"を実装したバイナリー発電及び二次利用として地元産業(温室栽培、陸上養殖、地域冷暖房等)への冷温水供給事業です。"熱交換導管循環システム"とは、地上から地熱帯に導管を設置し導管内に地上水を循環させ熱交換することで地下貯留層から熱水、蒸気を汲み上げることなく地熱を活用することができるシステムです。"熱交換導管循環システム"を実装することで、源泉の枯渇や湯量の減少といった温泉事業者様のご懸念を払拭しつつ共創を通じた新産業創出を実現して参ります。

熱交換導管循環システム"を実装することで、地下貯留層から熱水、蒸気を汲み上げずに採熱し温泉事業者様のご懸念を払拭しつつ地元との共創で地熱を熱資源とした新産業創出を実現して参ります。

地熱のゲームチェンジャー "熱交換導管循環システム"で熱水活用
~地元との共創で地熱を熱資源とした新産業創出の第一歩を~

"熱交換導管循環システム"で熱水活用
地熱帯(地下)に熱交換導管を設置し、地下貯留層から熱水、蒸気を汲み上げ、地上で冷温水を生成する。

地元との共創で地熱を熱資源とした新産業創出
地熱帯(地下)に熱交換導管を設置し、地下貯留層から熱水、蒸気を汲み上げ、地上で冷温水を生成する。

●代表:望月 一弘 ●設立:2019年 ●所在地:神奈川県横浜市西区北幸1-11-1 水信ビル7階

●主な事業内容:地熱資源を活用した地域創成事業の開発及び事業運営体への参加 ●会社HP:<https://www.environmentalresource.jp>

お問い合わせメールアドレス

k.mochizuki@environmentalresource.net

担当者:望月 一弘

NATELIA

企業No.15

脱炭素社会を加速させる

株式会社ナテリア

株式会社ナテリアは、環境技術の社会実装を推進する営業支援企業です。メーカーではなく「環境商材を広げる専門家」として、企業や自治体に向けた販売・代理店・マーケティング支援を行います。主力商材は大気中からCO₂を直接回収するDAC(Direct Air Capture)装置で、装置販売からクレジット創出・販売支援までを一貫してサポート。環境ビジネスの普及を通じ、持続可能な社会の実現を目指します。

優れた環境技術を
最速で社会実装させる牽引役

未来を形に、共に進む。

利用

回収

2023年度

2024年度

●代表:山内 凌 ●設立:2025年 ●所在地:東京都港区六本木3丁目16番12号 六本木KSビル5F

●主な事業内容:環境商材の営業、販売支援事業 ●会社HP:<https://natelia.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

ijijima-k@natelia.co.jp

担当者:飯島 圭亮

M

企業No.18

鳴子温泉ドローンショー事業

MKプロデュース株式会社

本事業は、宮城県大崎市鳴子温泉地域における観光活性化と宿泊者数増加を目的とした「鳴子温泉ドローンショー事業」です。最先端のドローン技術を活用した夜間エンターテインメントと、地域の伝統的観光資源を融合させることで、新たな観光価値を創造し、年間約121万人の観光客が訪れる鳴子温泉郷の宿泊率向上を図ります。事業初年度から黒字化を目指し、2年目に年商約9,200万円、3年目に年商約1億500万円の地域密着型エンターテインメント企業として成長することを目指します。

2025年に実施したショーをスマホで撮影する参加者の様子

●代表:MKプロデュース株式会社 ●設立:2023年 ●所在地:宮城県黒川郡大衡村大衡字萱刈場190-7

●主な事業内容:ドローン事業、映像制作事業 ●会社HP:<https://mk-produce.co.jp>

お問い合わせメールアドレス

shuichiro-k@mk-produce.co.jp

担当者:古農 修一郎

AQUABIT SPIRALS TOKYO

企業No.16

かざしてつながるIoTデバイス「スマートプレート」

株式会社アクアビットスパイラルズ

アクアビットスパイラルズは、スマホをかざすだけで情報提供・認証・決済を実現するIoTデバイス「スマートプレート」を全国で展開。アプリ不要・電源不要で誰でも使える仕組みにより、地域のDXを最小のコストで実現、全く新しいユーザー体験を提供します。特許技術により来訪証明を可能にするスマートプレートは出荷台数110万台を超え、システム開発不要の便利な機能モジュールも課題に合わせて提供可能。行政連携を可能にするデータ基盤「RinX」と接続することで、行動データを行政・企業間で安全に活用し、持続可能な地域経済の形成を支援します。

スマホをかざすだけで情報提供・認証・決済を実現するIoTデバイス「スマートプレート」は、特許技術により来訪を確実に証明し、便利で新しい体験による回遊経済を実現します。

SmartPlate

アプリ不要で
観光も 交通も 決済も
All-in-ONE!!

来訪証明を可能にする
スマートプレート

ワンタイム認証で
QRコードで決済可能

●代表:萩原 智啓 ●設立:2009年 ●所在地:東京都港区高輪2-16-5 東武高輪第2ビル2階

●主な事業内容:近距離無線通信を活用したコミュニケーションシステムの提供 ●会社HP:<https://spirals.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

global@spirals.co.jp

担当者:高山 翔太

WALLS

企業No.19

「グーシル」による、時代に合わせた就労・雇用の実現

カシマ商事株式会社(WALLS経営コンサルタント)

高齢者にフォーカスを当てた就労マッチングシステムを運用することで地域課題の解決を図る事業。高齢者の就労希望と地域企業の人手ニーズをつなぐ就労マッチングシステム「グーシル」を運用し、就労者(高齢者)のスキル・希望に応じた柔軟な就労を提供し、短時間・即日・グループ対応を可能にする地域密着型で就労支援を図るものである。これにより地域企業の人手不足解消と高齢者の健康維持・社会参加を両立する。大崎市が進める「安定した就労・雇用の支援」と整合し、高齢者雇用促進や技術継承支援とも連動。経営コンサル実績を基に最適マッチングを実施し、企業・個人双方の課題を解決。

グーシルを大崎市で実施するイメージ図

●「グーシル」による、時代に合わせた就労・雇用の実現

グーシル
保良社連合会(カシマ)

大崎市
「地域理解」
「住民も含めた繋がり」

おきき産業推進機構
1000のビジネス実行委員会
「専門知識」
「企業間ネットワーク」

●代表:千葉 貴雄 ●設立:1986年 ●所在地:宮城県大崎市鹿島台木間塚字小谷地92-1

●主な事業内容:服飾雑貨の製造・レンタルスタジオ運営・経営コンサルタント事業 ●会社HP:<https://consulting-walls.com/>

お問い合わせメールアドレス

walls.satoh@gmail.com

担当者:佐藤 和樹

9

10



企業
No.20

NIJINアカデミー

株式会社NIJIN

不登校問題の解決を目指し、2023年9月に開校したオルタナティブスクール「NIJINアカデミー」は、メタバースとリアルを融合した小中一貫教育機関です。心理的安全性を確保したメタバース本校舎と全国33地域のリアルキャンパスに、現在全国40都道府県から550名超が在籍。TOPPANとのデジタルドリル共同研究や国立附属小教員による授業など、63の企業・機関と教育を共創し、「公教育を持ち運び可能にした」新しい学びの仕組みを実現しました。出席認定率97%を達成し、復学者150名超、Vtuberデビューや海外進学など多様な進路を創出。3自治体との不登校支援、海外4校との国際連携も進行中です。今後は全国に「近所にニジンがある」教育インフラを構築し、3万人の生徒が自分らしく学べる社会を目指します。

公教育を持ち運び可能にし、家からでも質の高い教育を受けることができます。

●代表:星野 達郎 ●設立:2022年 ●所在地:東京都江東区常盤二丁目5番5号

●主な事業内容:小中学生を対象にした不登校オルタナティブスクールの運営 ●会社HP:<https://www.nijin.co.jp/>

お問い合わせメールアドレス

risa.aota@nijin.co.jp

担当者:青田 梨沙



PRAYOGIK

企業
No.21

B-TMSG-DC(バイオマスガス化器ベースの熱電モジュール静的発電装置)

Prayogik

当社は、独自技術により分解性廃棄物を燃料とするポータブルなガス式発電プラントをつくりました。これは再生可能エネルギーを活用したクリーンテック製品であり、さまざまな電力ニーズに対応可能です。農業から出る有機廃棄物を当社のシステムを使用することでエネルギーに変換し、野焼き、大気汚染、温室効果ガスの排出を削減します。これは、農村地域の生活の質を向上させ、農業生産性を上げることに繋がります。

日本のエネルギー政策「S+3E」(エネルギー安全保障、経済効率、環境持続可能性)にも対応しており、大崎市だけでなく日本の経済および社会的利益をもたらすものと考えます。

バイオマスガス化装置製品



●代表:Vijay Mamtani ●設立:2019年 ●所在地:Bhopal, India

●主な事業内容:バイオマスガス化と熱電技術の力を活用し、持続可能な発電を実現する革新的なクリーンエネルギーソリューション
●会社HP:www.prayogik.in

お問い合わせメールアドレス

vijay@prayogik.in

担当者:Vijay Mamtani



企業
No.22

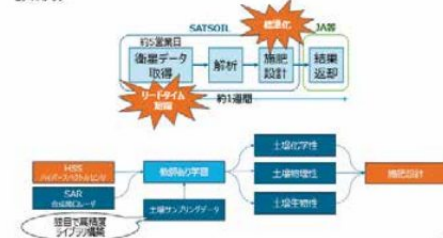
営農指導支援プラットフォーム

株式会社SATSOIL

SATSOILは衛星データとAIを活用した営農指導支援プラットフォームです。従来の土壌診断は農家がサンプルを採取してから結果を得るまで約6週間かかり、コストも高く、分析機関の人員削減により標準化も困難でした。SATSOILは合成開口レーダとハイパースペクトルセンサを用いて、リードタイムを約1週間に短縮し、コスト削減と標準化を実現します。JA等に機能提供し、農家への適正な施肥設計を支援することで、肥料削減または収量増大による農家の利益拡大を目指しています。市場規模は国内で230億円、グローバルでは1兆円と見込まれます。

ソリューションの概要です

ビジネスプラン



●代表:三田 琳太郎 ●設立:2025年 ●所在地:東京都新宿区若松町18-7-203

●主な事業内容:衛星データ解析事業を中心に受託システム開発など ●会社HP:<https://www.satsoil.com/>

お問い合わせメールアドレス

rintaro.sanda@satsoil.com

担当者:三田 琳太郎



企業
No.23

世界農業遺産「大崎耕土」リボーン・プロジェクト

株式会社シーテックヒロシマ

シーテックヒロシマが今回提案したビジネスプランは、世界農業遺産・大崎が直面する「担い手の超高齢化」「荒廃農地の増大」「未利用稲殻の滞留」という地域のトリレンマ(三重苦)に挑みます。名古屋大学発の「非炭化プロセス」技術で、県内の稲殻を土壌微生物の棲家となる「高機能再生材」に転換し、さらに我々独自の「土壌分析AI」が土壌の健全性をリアルタイムで「定量データ化」します。AIが最適な再生手法を農家にリコメンドすることで、これまでベテランの「勘」に依存していた匠の技を「データ」として次世代に継承することが可能となり、誰でも持続可能な生態系再生を実現する「土壌DX」モデルを宮城県から実装します。

改良もみ殻について



●代表:今井 道夫 ●設立:2021年 ●所在地:広島県呉市瀬戸見町3-2

●主な事業内容:水中ドローンと二重表面処理による汚損生物の防着除去システムの開発 ●会社HP:<https://seatec.hiroshima.jp>

お問い合わせメールアドレス

m.imai@seatec.hiroshima.jp

担当者:今井 道夫

後藤興業
株式会社

企業
No.24

陸上養殖

後藤興業株式会社

大崎市が持つ資源(温泉、酒粕、廃校)等を活用し、みやぎの魚を大崎で生産します。地域に雇用を創出し、同時に名産品を作り上げることで地域活性化を実現します。

持続可能な陸上養殖で、北の魚介をプロデュースし新たな産業にする



地域に眠る資源とアツいハートで、地域の職と食を守り、産業を創出します!

地域に眠る資源とアツいハートで、地域の職と食を守り、産業を創出する

●代表:後藤 健太郎 ●設立:2021年 ●所在地:東京都中央区

●主な事業内容:新規事業の伴走支援、経営支援 ●会社HP:<https://goto-enterprise.jimdosite.com/>

お問い合わせメールアドレス

goto@goto-enterprise.com

担当者:後藤 健太郎



企業
No.25

大崎伝統工芸品 鳴子漆器アクセサリー

鳴子漆器PIRIKA

大崎市の伝統工芸品「鳴子漆器」

300年以上の長い歴史を持ち、鳴子温泉郷の観光の賑わいとともに繁栄をしてきました。しかしながら現在、ライフスタイルの変化や後継者不足など多くの課題を抱えています。そんな中、新しい伊吹を吹かせたい!と生まれたのがアクセサリーブランド「PIRIKA」(ピリカ)です。伝統工芸品と伝統工芸品の唯一無二のコラボレーションアクセサリーです。職人さんとともに全国、世界へと市場を広げ羽ばたいていきたいと奮闘しています。

岩出山竹細工とのコラボレーションアクセサリー



●代表:佐竹 歩美 ●設立:2025年 ●所在地:宮城県栗原市

●主な事業内容:大崎市の伝統工芸品を使用したアクセサリーブランド

お問い合わせメールアドレス

narukosikki_pirika@outlook.jp

担当者:佐竹 歩美



企業
No 26

バーチャルストーリー

Virtual Story

Virtual Storyは、AIを活用したインタラクティブなEdTechプラットフォームです。ストーリーが始まると、ユーザーがそのストーリーに参加。自らストーリーをつくりあげていくことで創造性を養います。こども達はゲームを楽しむ感覚でストーリーに入っていく、楽しみながら気がつかないうちに創造力を高めていきます。製作された保護者や教育者にはインサイト分析の情報を提供します。当社では、大崎市にてVirtual Storyの日本語版の実証を進めるべく、小学校、美術館、カルチャーセンター等と提携、5歳～10歳のこどもを対象に試験運用を行います。B2Cのビジネスではサブスクによりコンテンツを提供。パートナー契約によりB2B2Cのビジネスも展開して参ります。

Virtual Storyの製品機能



- 代表: Miranda Namicheishvili ●設立: 2024年 ●所在地: Tbilisi, Georgia
- 主な事業内容: インタラクティブなEdTechプラットフォーム ●会社HP: www.virtualstory.ge/en

お問い合わせメールアドレス

mirandanamicheishvili@gmail.com

担当者: Miranda Namicheishvili



企業
No 29

大崎市の7つのまちに7つの茶園工房を。

オオカミ茶園

宮城県は明治初期に茶の生産量国内4位を誇り温暖化もあって茶の栽培地としては最適地ではありますが知られていません。当園の19年の栽培実験のノウハウを活かし大崎市の7つのまちに7つの茶園及び工房をつくり茶に係る政宗公や木地師の歴史も絡めつつ茶と大崎耕土の水をキーワードに大崎市の一体感のイメージを確立し、インバウンドの観光客誘致と大崎市に茶があることでの商品開発、メニューづくりを作り出し、今コーヒーやワインや日本酒に情熱を傾ける若者達の様に美味しい茶を作りたい農業従事者を集めたり、その地域でお茶を介した緩やかなコミュニティが出来たらいいかなというプラン。また7つのまちは北斗七星の星と同じ並びをしています。



大崎市の7つのまちを7つのお茶で表してみました。いつか全部その地域のお茶でできることを願って。

- 代表: 木村文彦 ●設立: 2006年 ●所在地: 宮城県加美郡加美町下多田川字鹿島浦14
- 主な事業内容: 茶の栽培と製造 茶に関する研究 食育 現代美術制作 ●会社HP: <https://www.instagram.com/ookamityaen/>

お問い合わせメールアドレス

kotoritotea@gmail.com

担当者: 木村 文彦

企業
No 27

鳴子ヴィンテージ

丹野 裕太

世界ではヴィンテージ品を愛する文化が根強いが、漆器にはその概念がない。漆器の特性・メンテナンス文化、日本におけるヴィンテージ市場など要因は様々。一方、その美しいデザイン、職人技、歴史的背景から、アートとしての価値やサステナブルな魅力を持ち、再評価の余地がある。冠婚葬祭時の必需品として各家庭に保管されていた漆器。押し入れに眠る漆器を回収し、加工・漆塗りすることで新たな付加価値をつけ(アップサイクル)、古ければ古いほど価値のある一点物の”ヴィンテージ漆器”として再び世に送り出す。

プラン概要や試作品、このプロジェクトによって目指したい未来をまとめました。

●代表: 丹野 裕太

お問い合わせメールアドレス

y.tanno.0908@gmail.com

担当者: 丹野 裕太



企業
No 30

Quickry

Quickry株式会社

“待たされる”を終わらせる、スマート整理券「Quickry」を提供しています。過剰な行列は消費者と事業者の双方に様々な形で負担をかけています。加盟店は完全無料で半自動運用が可能で、順番待ちを収益化することができます。ユーザーは場所を問わず柔軟に整理券を発行することができ、待機画面上で周辺施設情報やクーポン、暇つぶしプランを確認して待ち時間を充実化することができます。地域や特定エリアの回遊にも繋がります。また、ユーザーは課金することで待ち時間を短縮することができます。課金収益は、ユーザーには“ポイント”加盟店には“報酬”として還元されます。全方位よしの仕組みとして待ち時間の可能性を広げます。

Quickryにおける整理券の発券方法と待ち時間の回遊イメージ図



- 代表: 坪井 勇介 ●設立: 2024年 ●所在地: 神奈川県横浜市西区北幸二丁目10-48むつみビル3階
- 主な事業内容: スマート整理券「Quickry」の企画・提供・運営事業 ●会社HP: <https://about.quickry.jp/>

お問い合わせメールアドレス

y.tsuboi@quickry.jp

担当者: 坪井 勇介



企業
No 28

大崎へのムスリム観光を誘致する取り組み

Pewarisan Sdn Bhd (Malaysia)

AI技術を活用し、地域の事業者や自治体と連携することで、ムスリム旅行者のニーズに応じた適切な情報を提供するアプリ「Masjid4All」を展開しています。ムスリムとはイスラム教信者で、豚肉やアルコールを摂取せず、礼拝スペースや清潔さを求めます。ムスリム観光は年間3,000億米ドル規模の巨大産業です。大崎のような新興地域は、ムスリムフレンドリーな都市として位置づけることで地域経済にも持続的に活力を与えることができると思います。

Masjid4All が提供するサービス



- 代表: Azmi Abdul Kadir ●設立: 2020年 ●所在地: Kuala Lumpur Malaysia
- 主な事業内容: ムスリムを中心に据えたソリューション ●会社HP: <https://pewarisan.my/>

お問い合わせメールアドレス

azmi@pewarisan.com

担当者: Azmi Abdul Kadir

トークイベントセッション

2024ファイナリストその後のストーリー

昨年度のファイナリストである 株式会社量り売りの学校 代表取締役 高崎かおり氏、後藤興業株式会社 代表取締役 後藤健太郎氏にご登壇いただき、大崎での挑戦の軌跡と現在の取り組み、そして未来への展望をお話いただきます。

大崎市発!大企業×スタートアップ連携で描く地域活性化の未来

大崎市を舞台に進む大企業とスタートアップの協働事例を通じ、連携によって生まれる新たな価値と地域活性化の可能性を紹介します。

本セッションには、㈱NTT東日本 鉄本良氏、その支援先であるMKプロデュース株式会社、後藤興業株式会社の皆様にご登壇いただき、取り組みの背景や今後の展望についてお話いただきます。